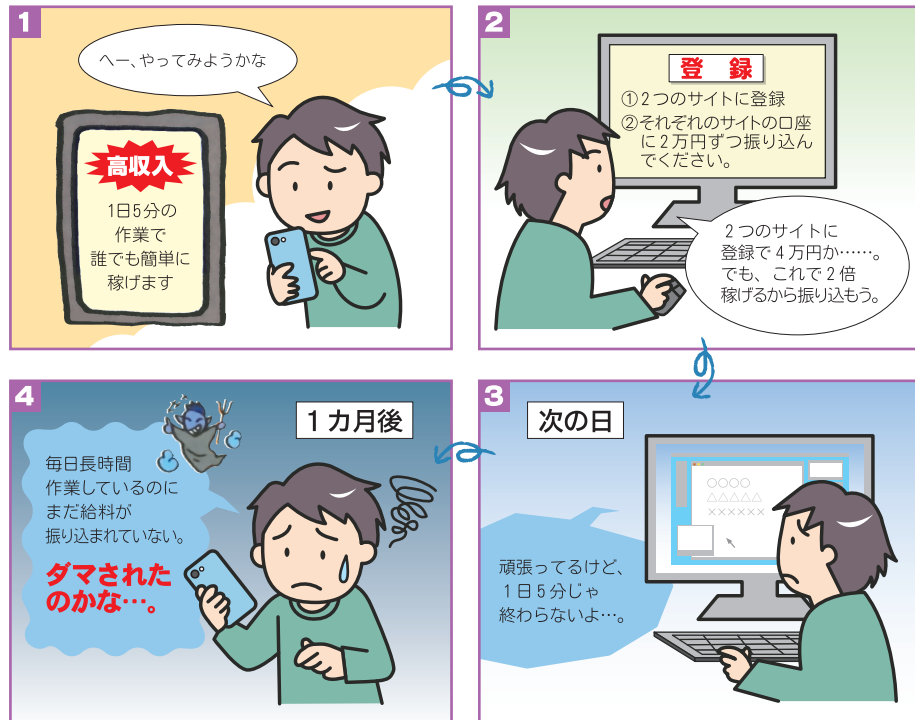


うまい話には裏がある!? 怪しいアルバイトに注意!

インターネット上には「簡単で高収入」とうたうアルバイトの情報が多数あります。アルバイトの募集を装って登録料を取り、実際には仕事を紹介せずにお金だけをダマし取ったり、個人情報を悪用したりするケースもあります。



トラブル防止策

- ◎インターネットやSNSでは「誰でも簡単に稼げます」などと説明していても、楽に稼げるうまい話はうのみにしてはいけません。よく確認してから始めましょう!
- ◎副業・アルバイトをするにあたって「手数料」「登録料」を請求されたら要注意! 「サポートする」と言って、高額な料金がかかるサポート契約をさせられることもあります。
- ◎副業・アルバイトを始めるときは、家族や友人など身の回りの人に相談しましょう。
- ◎身分証明書の画像など、個人情報を他人に送るのは危険です。求められても、送ってはいけません。

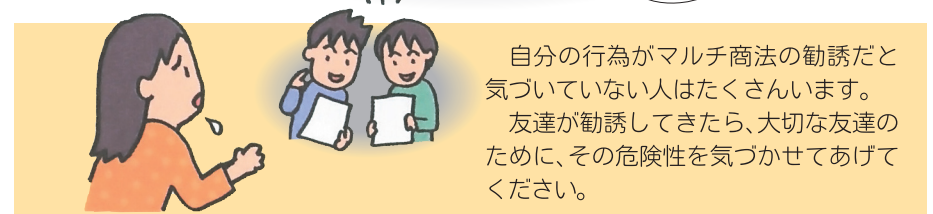
うまい話で誘うマルチ商法!

「ネットワークビジネス」とも言われ、友達を誘い会員にすることでマージン(利益)を得るという仕組みになっています。

- 「もうかるビジネスがあるよ」「友達を紹介するだけ」「勝ち組になろう」などと誘われる「うまい話」には要注意! トラブルの始まりです。
- 組織の会員になるために、健康食品や化粧品の購入といった、何らかの費用負担があります。

借金を抱え、友達をなくし、加害者になる危険性もあります。

- 学生ローンや消費者金融から借入れをさせられる場合があります。
- 勧誘することで人間関係をこわし、大切な友達を失うことになりかねません。
- 収入や商品について嘘の説明をすると罰せられることがあります。



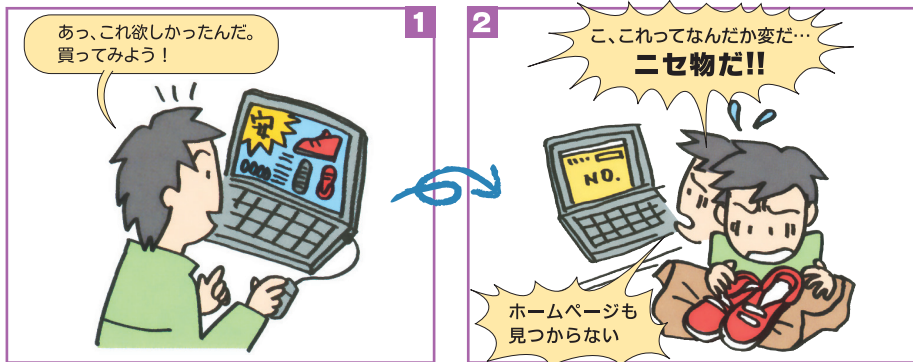
自分の行為がマルチ商法の勧誘だと気づいていない人はたくさんいます。友達が勧誘してきたら、大切な友達のために、その危険性を気づかせてあげてください。

トラブル防止策

- ◎「簡単にもうかる」などの甘い言葉には要注意。
- ◎少しでも疑問を感じたら契約しない。
- ◎マルチ商法のクーリング・オフ期間は20日間です。また、加入契約は、いつでも解約(退会)することができます。

“インターネット”には 思わぬ落とし穴が潜んでいる!

ネット通販やネットオークションでは「料金を前払いしたのに商品が届かない」「届いた商品が不良品だった」「返品したいが相手と連絡が取れなくなった」などのトラブルになることがあります。



トラブル防止策

- ◎通信販売では、クーリング・オフ制度はありません。返品・交換ができるだけでなく、返品できる期間やその他の条件なども重要なチェックポイント! 返品に関する表示がない場合、商品到着から8日以内は送料購入者負担で返品することが可能です。
- ◎事前に、所在地や電話番号などをよく確認し、信頼できるショップ(ネットオークションの場合は出品者)かをチェックしましょう。模倣品ではないかなど、商品を選ぶ時も慎重に!
- ◎代金の支払い方法をしっかり確認し、前払いはできるだけ避けましょう。特に個人名義の口座への振込は要注意!
- ◎注文する時は、最終確認画面の内容をよくチェックし、印刷したり、画面をスクリーンショットで保存するなど記録しておきましょう。

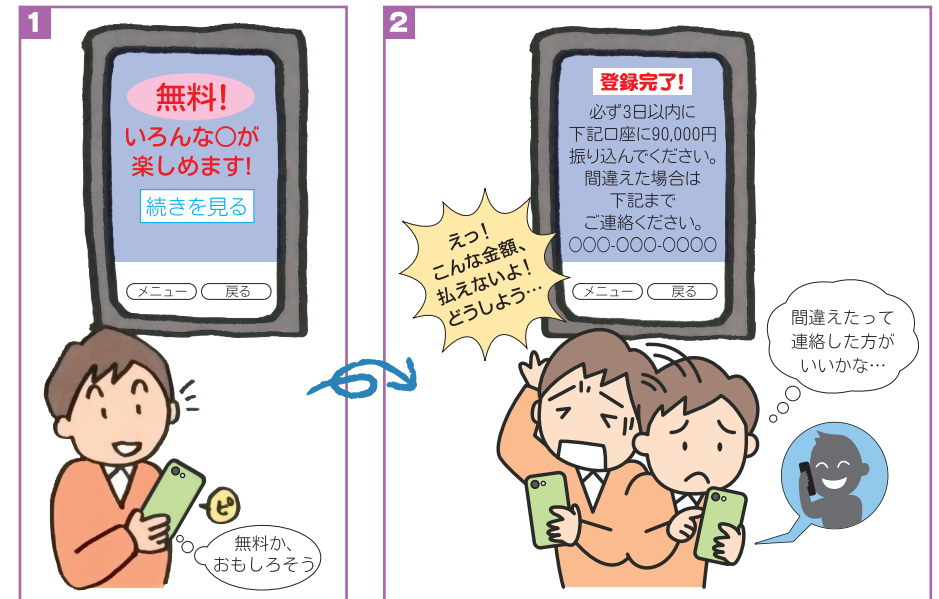
要注意 お試しのつもりが定期購入!?

お試し価格で1回のみ注文したつもりでも、定期購入になっていたというトラブルが増えています。注文前に、広告や最終確認画面で「定期購入が条件となっていないか」、条件となっている場合、その期間・支払うことになる総額・解約の条件等を確認することが大切です。

携帯電話・インターネットでのトラブル サイトに潜む「ワンクリック請求」の罠

「届いたメール画面のURLにアクセスしただけで『自動登録』となって高額な料金を請求された」「無料動画サイトを利用中に『続きを見る』をクリックしたら突然『登録完了』と表示されて料金を請求された」などの、「ワンクリック請求」に関する相談が寄せられています。

単にアクセスしただけで契約が成立したとはいえないので、注意が必要です。



トラブル防止策

- ◎無料だと思い込ませて利用させ、後で請求してくる悪質なサイトがあります。登録の申込みをするときに「有料になること」が画面上に書かれていなかったり、申込みを確認・訂正する画面がなかったときは、契約は成立していないので、料金の支払義務はありません。
- ◎「有料サイトの利用料金が未納になっています。至急連絡ください」と身に覚えのない請求のメールが届いたり、「間違えて登録した場合はお電話ください」などと画面に表示されても、絶対に相手に連絡してはいけません。あわてず、消費生活センターにご相談ください。
- ◎インターネットには、「被害救済」をうたうサイトが多くありますが、悪質な業者も紛れています。実態不明の救済窓口にはアクセスしないようにしましょう。
- ◎サイトにアクセスするときや、名前や電話番号、アドレス等の個人情報を入力するときはくれぐれも慎重に!